

荷降ろし 機械の下敷き、死亡

作業前

『事前打合せ』を行い
安全に作業を行いましょう

周囲の安全確認と

『吊り下』には、絶対に入らないこと

荷降ろし作業中 機械の下敷き、男性死亡

同僚と軽トラックから荷降ろし中

何らかの原因で

重さ350kgの機械の下敷きになったとみられる

2022/4/14(木) 10:15

13日午後1時ごろ、埼玉県のホームセンター敷地内で作業中だった、嘱託社員の男性（67）が食品加工機械の下敷きになり、搬送先の病院で死亡が確認された。

警察によると、男性は食品加工機械販売会社の嘱託社員で同僚と2人で軽トラックの荷台から冷凍スライサーの荷降ろしをしていたところ、何らかの原因で冷凍スライサーの下敷きになった。

冷凍スライサーは高さ約1.5メートル、奥行き約1.2メートル、幅0.8メートルで重さは約350キロ。